

カーくんと森のなかまたち



このえほんのかんそうや、きょうのじゅぎょうでかんじたこと、おもった
*たりない人は、うらにもかいて下さい。

/ ねん

カーくんと森のなかまたちでおもったことは、
カーくんがかわいそうだったことと、なかまたち
のやさしいところです。はじめにカーくんは
なやんでいたことがいっぱいあったけれど、
ホー先生がこれをカーくんにかけてくれたか
らなおたんたつておもいます。むらおか先生
のおはなしはとてもいいはなしてました。これから
ともたちがいやかることは、いわぬい
ようにしたいです。

カーくんと森のなかまたち



このえほんのかんそうや、きょうのじゅぎょうでかんじたこと、おもった
たりない人は、うらにもかいて下さい。

|ねん

さいじは、1げんきがなさでうたうだけ

ホー先生にきいたら、そこ(けんき)

て)をのかなとおもいました。

だからホー先生は、やさしい先生

なのかなあと、やたしは、おも

ました。やっぱりいっぽいいいめ

られると、だれでモれなくなるん

だ)なあっておもいました。そのおりまし

て)は、みんなが(は)ましてくれたが

いいおはなしになつたんだ)とお

もいました。

カーくんと森のなかたち

もり

を読んで



この絵本の感想や、今日の授業で感じたこと、思ったこと自由に書いて下さい。

*足りないだけ 箱に書いて下さい。

1年

- えほんをよんで、おもったことや、かんがえたことをかきましょう。

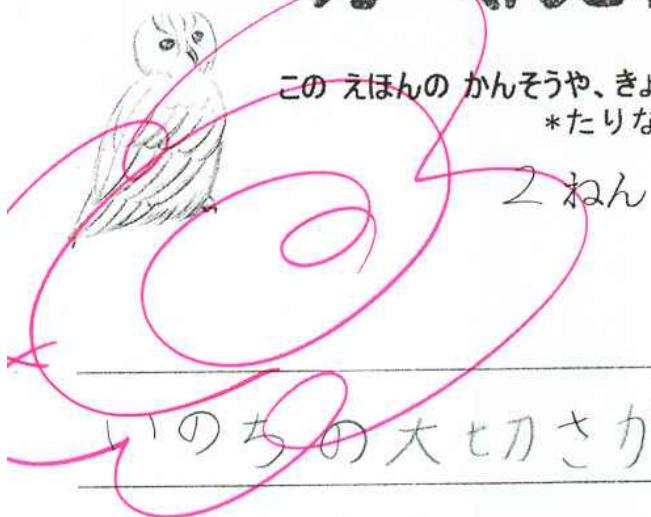
一人一人 たいせつな おしごとが
ある。 ともだちは いちはん
たいせつな人。 けん気がな以に
これをかけてどうじめ、とおたいばうふ
なにがあるの? て いう。

- じゅぎょうをうけて、これからじぶんからやりたいことや、きをつけたいことをかき

ましよう。
じぶんが こまていたら
びょうういんへいって オリしゃさんに
そうじんする。
あ、たべいたやものをたべて
しんこきゅうする。先生やともだ
ちに そうだんする。

カーくんと森のなかまたち

このえほんのかんそうや、きょうのじゅぎょうでかんじたこと、おもった
たりない人は、うらにもかいて下さい。



このうちの大せかさがわかりました。
心のびょうきにかかるないように、
やさしいことばをかけてあげ
ようと思ひます。先生の子どもや
先生もくろしいおもいを出さず
にいたけどたよれる人かなか
らす"いるとかんじました。自分が
くるしいときもお友だちや
かぞくにそうだんしてみようと
おもひました。自分のいいところがちや
んとあるんだ"な~てかんじました。

カーくんと森のなかまたち



このえほんのかんそうや、きょうのじゅぎょうでかんじたこと、おもった
*たりない人は、うらにもかいて下さい。

二ねん

人は、たすけあて生きていて友
だちたちが、やさしくしてあげる
と、生きる力になることを今日はじ
めっていました。さくに、わるい言ば
や、友だちのいやなことをしちゃうと、
きずつくだげじゃなくて、いのちまで
うばおちゅうなんてびっくりしました。
わるいことをほんとにしちゃいけ
ないんだなと思いました。

カーくんと森のなかまたち



このえほんのかんそうや、きょうのじゅぎょうでかんじたこと、おもった
*たりない人は、うらにもかいて下さい。

2ねん

カーくんは、さいしょうつ
じょうたいたたけどホ
ー先生とか、木木のなか
またちに、カーくんのすて
きなとこうをいつても
うつたから元気にならう。
うひょうになんなくつよが
たなとよもいほした。またよみ
たいなとよもいほした。

かーくんと森のなかまたち

を読んで



かーくんと もりの なかまたちの えほんや むらおかさんの おはなしで、
こころに のこつた ことを かきましょう。

乙ねん

ぼくは、かーくんが見ためを見てからしく
なりました。かーくんがかわいそうになりました。
でも、けめでよかったです、おもいました。
ぼくは、かーくんの友だちやなかもに
はげさせられて元気になってしまった
です。ぼくも、いいところがあるが、
すいいでないけど、きっとぼくにも、いい
ところがあるとおもうとうれ
いです。また自分のいいところ
を見つけたいです。みんなの良いと
ころも、みつけたいです。

カーくんと森のなかまたち を読んで

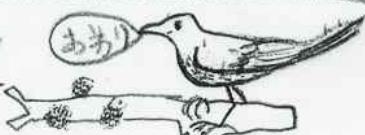


この絵本の感想や、今日の授業で感じたこと、思ったこと自由に書いて下さい。
*足りない人は、裏にも書いて下さい。

3年

カーくん

カーくんは、自分は、いてもいなくても同じだ
と思っていたので、かわいそだなあと思
いました。自分は、本を読んだり会話をしたり
するのが好きなので、そこが自分のいい所
なんだ、と思いまじた。命はかけがえのない
ものだと分かりました。わたしは、カーくんみたい
になら、ここがないのでなって、いる友だち
が、けらたすけてあげたいです。カーくん
は自分のいい所をいられて元気になれて
よかったです。カーくんは、自分がい
いことをしているのに気付かないでうつ
じょうたいになっていたから、ますます自分のい
いところをさかさないといけない。カーくんと森
のなかまたちの本を読んだのは、いいほんだなと思いま
人の命は大切だということ
が分かりました。



カーくんと森のなかまたち

を読んで
見て

この絵本の感想や、今日の授業で感じたこと、思ったこと自由に書いて下さい。
*足りない人は、裏にも書いて下さい。

3年

カー君は、うつ状態だったけど自分
のことはいなくてもいいとかいろいろ自
分をせめたりしてらしかったらしいです。わた
しは、うつ病とかはないんですけど
どうゆうことかんじたことがあります、でもおじいちゃんやおばあちゃんや
お母さんお父さんがわたしを心
の中にずっとどこめるとなん
だかみんなにいじはされるとか
思うから、みんなに進んで話せる
ようになれると思いました。



カーくんと森のなかまたち を読んで



この絵本の感想や、今日の授業で感じたこと、思ったこと自由に書いて下さい。
*足りない人は、裏にも書いて下さい。

3年

カーくんは、木先生に自分の事を正直に言えてすごいと思う。カーくんは、ちかう鳥のすごい戸口をみつけている。それから、カーくんは、自分だけいる世界はすごく辛いと、いうことが分かった。それで、カーくんはみんなに、カーくんのいい戸口をいってもらおう気といっぱいもどた。カーくんはこれからは、自分の大七カナ戸口をもつといっぱいみつけてほしい。ぼくもこれからは、友だちのいい戸口を友だちにいいたい。言葉がかなやんでたら、自分から声をかけてあげたい。人は助けてあっていいといいくから、色んな人と強力していきたい。